

合併市に関する調査

記入月日：平成16年10月27日

基礎情報

都道府県・市名	奈良県・葛城市（かつらぎし）
合併期日	平成16年10月1日
合併形式	新設合併
住所（旧市町村名も記載）	奈良県葛城市柿本166番地（旧新庄町）
人口（合併直近の国調）	34,950人（12年度国調）、35,513人（16年10月1日現在）
面積	33.73km ²
議員定数	18人（在任特例により31人）
関係市町村名	新庄町、當麻町

関係市町村合併直前の状況

	市町村名	人口（人） <small>16.9.1現在</small>	面積（km ² ）	議員数（人）	高齢化比率（%）
関係市町村	新庄町	19,717	17.77	16	17.72
	當麻町	15,699	15.96	15	18.08
合計	-	35,416	33.73	31	-

関係市町村の財政状況 *数値は合併直近の決算数値を使用。ただし、平成14年4月1日以降合併の場合、合併直近の予算を記入。

平成15年度決算（普通会計ベース）

関係市町村	市町村名	歳入合計（千円）	地方税（千円）		指定団体等の指定状況	財政力指数
			地方税	地方交付税（千円）		
関係市町村	新庄町	8,764,874	2,820,037	1,579,379		0.639
	當麻町	6,489,608	1,404,688	1,912,835		0.433
合計	-	15,254,482	4,224,725	3,492,214	-	-

合併の概要

合併協議会の期日	設置年月日：平成14年4月1日	解散年月日：平成16年9月30日
内容	合併協定項目の協議 新市建設計画の策定	
住民発議について	無	
市町村建設計画	計画の期間：平成17年度～平成26年度	
基本計画の主要項目	1. 教育・文化の充実・創造 2. 保健・医療・福祉の充実 3. 産業の育成・創造 4. 生活環境の整備 5. 都市基盤の整備	
旧市町村庁舎の利活用	両庁舎を機能分担して利用（新庄庁舎・當麻庁舎と呼称）	
電算システムの統合	1.新規システムの構築 2.既存システムの活用 3.相互システムの活用 4.その他 から選択	回答 1. 2. 3
	(主な内訳) 1:財務会計・生活保護等、 2:住基関係(税含む)、 3:戸籍	
議会の議員の定数に関する特例	無	有の場合： - 名
議会の議員の在任に関する特例	有	有の場合： 1年1ヶ月
議会の議員の報酬額	月額：29万円	
地域審議会の設置について	無	
内容	なし	
地方税に関する特例	有	
内容	合併特例法に基づく不均一課税 法人市民税（5年間） 国民健康保険税（当面の間）	
合併特例債発行限度額（億円）	105億円	

その他

協議された事項	主要項目について、簡単な内容を含め 10項目 ご記入ください。(例：庁舎の位置 等)
	別添合併協定書のとおり41項目について協議 どの項目についても重要と考えるが、協議に時間がかかったものとしては、 <ul style="list-style-type: none"> ・新市の名称 ・新市建設計画
	残された課題について、箇条書きでご記入ください。 別添合併協定書中、「新市において調整する」としたものが課題 <ul style="list-style-type: none"> ・市章・市旗・市木・市花・市民憲章の制定 ・法人市民税・国民健康保険税の税率統一、 ・各種補助金の統一（特に地元への補助、助成について） ・保健事業・商工観光事業・学校教育関係事業・社会教育関係事業などの内、両町差異のある事業の統一